

天売島でスタート!

エコの島を目指して、電力自給の可能性を探る

## 「羽幌町エコアイランド構想実証プロジェクト」

自然豊かな離島で、再生可能エネルギーによる電力の地産地消「や、エコ体験観光の推進」などを目指す「エコアイランド構想」。その実現に向け、天売島で2カ年計画の実証実験がスタートしました。今年度は小型風力発電設備と電気自動車を試験的に導入しました。

### プロジェクトの概要

プロジェクトは羽幌町と留萌振興局、試験機材を貸与され協働で取り組む企業3社（北海道三菱自動車販売(株)、ゼファー(株)、(株)ウインドエコ）で実施。

平成24年度は、小型風力発電設備と電気自動車を試験的に導入し、天売島での実証実験を行います。来年度は、今年度の結果をふまえ、事業拡大を検討します。貴重な島の自然を守ること、島民の安全安心はもとより、先駆的な取り組みとして広く注目されることで、島の活性化やエコの島へ観光客の増加を目指します。

### 小型風力発電機

約4mの小型風力発電機を天売支所裏に2カ月間設置。発電量のデータ収集、バードストライク（野鳥の衝突）の危険性

調査などを行い、島内への電力供給の可能性を探ります。発電した電力は天売支所のパソコンや、コピー機に供給します。

### 電気自動車

風力発電の電力が動力となる電気自動車を5日間配置し、島民による試乗を実施。利用、普及促進への理解を深めます。

### 9月10日、キックオフセレモニー

始動式・キックオフセレモニーは、天売支所裏で行われ、関係者約40名が参加。プロジェクトの関係5者が覚書を締結の後、舟橋町長が風力発電機のスイッチを入れ（右写真）、風で風車のプロペラが回りはじめると、参加者から拍手が沸きました。

※小型風力発電機の設置期間中、発電機の様子と天売港の様子をインターネットに掲載しています。羽幌町ホームページからご覧いただけます。



プロジェクトの関係5者が協定締結した9月10日のセレモニーには、島の子どもたちも記念に参加。島を走る電気自動車。海の向こうは焼尻島。



電気自動車のゴールデンキーが北海道三菱自動車販売より舟橋町長に。